

平成23年度 家庭教育講座 親子で木工作実施報告書

- 1 日 時 平成23年8月7日（日）午前10時～午後0時30分
- 2 場 所 さくらホール（市民会館）展示室
- 3 対 象 市内在住・在勤の親子（小学生とその保護者）
- 4 定 員 親子15組
- 5 申込者数 親子13組
- 6 参加者数 親子12組
（保護者男：7名女：5名 子供男：5名女：7名）
- 7 参加費 無料（材料費として500円）
- 8 受付方法 電話もしくはFAX
- 9 受付期間 平成23年7月1日から7月15日まで
- 10 一時保育 有（内訳：4歳男児1名）
- 11 講 師 内田高志氏（東京土建村山大和支部）他4名
- 12 講師謝礼 7,000円×3時間＝21,000円
- 13 事務局職員 生涯学習G主査、生涯学習G主事、保育士（臨時職員）
- 14 事業目的 親子が一緒に時間を過ごすことのできる夏休み期間中に、子どもたちが普段は扱う機会の少ない道具の使い方を学び、プランター等を作成する木工作を通じて、親子のコミュニケーションをはかり、子どもたちに対する親の理解を深める一助とする。

- 15 内 容 プランター作り。プランターキットを順番に組み立てる。普段使う機会の少ない、とんかち等の使い方を、ベテランの大工さんたちより学びながら作成。丸太切り、カンナ掛け体験。のこぎり、カンナの使い方を学ぶ。丸太を切った後やすり掛けをし、コースターを作成。
- 16 評 価 約4組の受講生に、一人の講師がついて講座が始まった。そのおかげで、きめ細かい指導を受けることができた。しかし、作業の進行が遅い受講生につきっきりになってしまう場面もみえた。受講生にケガはなかったが、バーナーを使っている際に大工さんが火傷をしてしまった。準備、片付けに関してはうまくできた。しかし、作業時間の配分がうまくいかずに延長してしまった。今後は、修正していくと講師とも話した。一時保育についても、問題はなく終わることができた。アンケートを見ると、満足してくださっている方が多いようである。出来上がった作品は自由研究に使うことが多い。受講生の要望として、違う種類の木工作を希望している。二年連続して参加してくださっている方もいるので今後も実施することができれば他の種類も検討しなければならない。